



令和7年5月1日
(一財) 3.11 伝承ロード推進機構

東日本大震災「3.11 伝承ロード」・「写真で見る復興 10 年の歩み」

パネル展の開催について

テーマ：「教訓が、いのちを救う。」

東日本大震災から 14 年が経過しましたが、東日本大震災の記憶や経験を忘れずに後世に伝承するため、東日本大震災の実情と教訓等をパネルにより紹介しています。

また、被災地の被災前、被災直後、復興 10 年の状況について写真パネルにより紹介しています。

※「3.11 伝承ロード」とは、東日本大震災の教訓を学ぶため、震災伝承施設のネットワークを活用して、防災に関する様々な取組や事業を行う活動です。その活動によって、防災に関する知識や意識を向上させ、自然災害を自分事として考えていただくとともに、多くの人々との交流を促し、災害に強い社会の形成と地域の活性化に繋げるものです。

なお、「3.11 伝承ロード」の取組は、令和 6 年度、NIPPON 防災資産「優良認定」に選定されました。

■パネル展等の内容

1) パネル展

- ・教訓の伝承の取組
- ・東日本大震災発災直後の対応（協力：東北地方整備局）
- ・被災前・被災直後・復興 10 年の航空写真（福島県相馬市、いわき市、宮城県気仙沼市等）
（協力：（一社）東北地域づくり協会）

■会場 郡山市民プラザギャラリー（ビッグアイ 6 階）

〒963-8002 福島県郡山市駅前 2-11-1

■期間 令和 7 年 5 月 9 日（金）～令和 7 年 5 月 22 日（木）

■時間 10：00～19：00（ただし、5 月 9 日は 13：00 から、5 月 22 日（木）は、12：00 までになります。）

■主催 （一財）3.11 伝承ロード推進機構

■協力 国土交通省東北地方整備局、（一社）東北地域づくり協会

■後援 郡山市

■その他 新型コロナウイルス感染拡大防止対策については、十分なご配慮とご協力をお願いします。

《発表記者會 福島県政記者会、郡山市記者クラブ、東北建設専門紙記者会》

問 合 せ 先

一般財団法人 3.11 伝承ロード推進機構

宮城県仙台市青葉区本町三丁目 2-26

事業部長 佐藤 勝也 TEL022-393-4261

展示パネルの例

教訓が、いのちを救う。

備えることで救える“いのち”があることを知ってもらう！

学ぶことで助かる“いのち”があることを知ってもらう！

一般財団法人 3.11 伝承ロード推進機構

3.11 伝承ロードとは



一般財団法人 3.11 伝承ロード推進機構

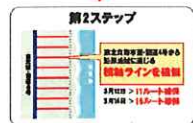
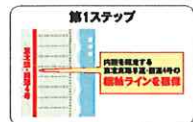
「くしの歯作戦」、決行。

一刻も早く。

命の道を切り開く、一刻を争う戦いへ。

「くしの歯作戦」とは、内陸部を南北に貫く東北自動車道と国道4号から、「くしの歯」のように沿岸部に伸びる何本もの国道を、救命・救援ルート確保に向けて切り開く作戦のこと。

越え越える巨大津波は、太平洋沿岸の各地に壊滅的な被害をもたらし、がれきや濁りの流出で沿岸部の各地を孤立させた。地質構造直線、国土交通省東北地方整備局の災害対策には、幹部や職員が旗々と旗輪、道路関係者等が争う出陣所と道筋を取り、救急隊と対顔立を急いだ。そして、再び、命の道確保に向けてルートを開き「くしの歯作戦」を決行した。



福島県 いわき市豊間 被災前・被災後・10年後

Fukushima Prefecture, Iwaki, Enki City Before, After 3/11, and Ten Years After the Tsunami.



被災前 2010年7月撮影 Before the 3.11 Disaster July 2010



被災後 2011年9月撮影 Soon After the 3.11 Disaster September 2011



10年後 2020年10月20日撮影 Ten Years After the 3.11 Disaster October 2020